

こまき せい

小牧旌の生い立ちと

彼が愛した能登の植物たち

小牧 旌(こまき せい)氏(1908~2002)

明治41年栃木県足尾銅山生まれ。昭和3年石川県師範学校を卒業、小学校の教員となる。

昭和14年樺太へ赴任。植物学者・菅原繁蔵(1876~1967)と出会い、植物の世界へと導かれる。

昭和22年に石川県へ戻り、教員生活のかたわら植物研究のフィールドワーク(野外調査)を続ける。

昭和27年には七尾へ移り住み、活動拠点を能登に移す。

昭和43~61年まで七尾市少年科学館の館長を務め、能登における植物研究に尽力した。

日時：令和5年 **10月7日** **土** 10:00開講

場所：七尾市立図書館(ミナクル3階)

講師：西井武秀氏(七尾市野生動植物生息等調査委員会 委員長)

小牧旌の生い立ちと植物分類に一生をかけた姿を今の能登の植物の様子を交えながら語っていただきます。

9月5日(火)から申し込み受付開始 定員30名(先着順)

お問い合わせは、(0767)53-0583 図書館まで

----- 切り取り線 -----

ふるさと講座・講演会 申込用紙

氏名	
連絡先	(自宅・携帯) ()
住所	

※行事中に撮影した写真を図書館ホームページやSNS、図書館だよりに掲載することがあります。あらかじめご了承ください。